

平成 26 年度 市民活動団体意識調査

〈ご協力のお願ひ〉

市民活動団体の皆様には、平素より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、下関市では、市民と行政、市民と市民が良きパートナーとしてまちづくりを進めていくためのルールとして「下関市市民協働参画条例」を施行しています。

本調査は、市民協働参画に対する市民活動団体の皆様のお考えや、市民活動団体の実態を把握し、今後の市民活動促進のための基礎資料とするために実施するものです。

皆様の声をお伺いする重要な資料とさせていただきますので、趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

○調査の対象

本調査については、**しものせき市民活動センターに登録している団体**（約 260 団体）様宛てに送付させていただいています。

○調査の結果

回答は無記名で、個別の内容がそのまま公表されることはありません。

調査の結果は、市民ならびに市民活動団体の意識調査として統計処理分析を行うもので、他の目的に使用することはありません。また、調査結果につきましては、後日、下関市ホームページで公表する予定としています。

ご記入にあたってのお願い

1. ご回答は、あてはまる選択肢の番号に○をつけてください。また、時間や年月、人数などを回答する場合は、具体的な数字を記入してください。
2. 「その他」に○をつけた場合は、（ ）内に具体的な内容を記入してください。
3. ご記入が終わりましたら、お手数ですが、**同封の返信用封筒に入れて封をした後、12月24日（水）までに、切手を貼らずにそのままポストに投函**してください。

〈お問合わせ先〉

下関市 市民部 市民文化課 市民活動係
〒750-8521 下関市南部町1番1号
TEL：083-231-1830 FAX：083-231-1809

【委託業者】

株式会社サーベイリサーチセンター 広島事務所（担当：萬関・三村）
〒730-0016 広島市中区幟町13番14号
TEL：082-227-7531 FAX：082-227-7558

あなたの団体の活動全般についてお尋ねします。

問1 あなたの団体について、平成26年11月1日現在で、それぞれあてはまるものに○印をつけてください。また、(2)と(3)については数字を記入してください。

(1) 団体種別 【あてはまるもの1つに○】	1. 法人 2. 任意団体 3. その他 ()
(2) 会員数 【数字を記入】	()人
(3) 年齢別会員数 【数字を記入】	20歳未満 ()人 20～29歳 ()人
	30～39歳 ()人 40～49歳 ()人
	50～59歳 ()人 60～69歳 ()人
	70歳以上 ()人
(4) 活動場所 【あてはまるものすべてに○】	1. 会員の自宅 2. 団体の事務所 3. 公民館 4. 町民館(自治会が所有するもの) 5. しものせき市民活動センター 6. その他市の施設 7. その他民間施設 8. その他 ()
(5) 主な活動地域 【あてはまるものすべてに○】	1. 旧市内 (12支所、4総合支所以外) 2. 彦島地区 3. 川中・安岡・吉見・勝山・内日地区 4. 長府・王司・清末・小月・王喜・吉田地区 5. 菊川地区 6. 豊田地区 7. 豊浦地区 8. 豊北地区 9. その他 ()
(6) 団体の存続年数 【あてはまるもの1つに○】	1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3年以上5年未満 4. 5年以上10年未満 5. 10年以上20年未満 6. 20年以上
(7) 活動日数 【あてはまるもの1つに○】	1. ほぼ毎日 2. 週4～6日 3. 週1～3日 4. 月2～3日 5. 月1日 6. 年1日以上

問2 あなたの団体では、どのような分野の活動を行っていますか。あてはまるものすべてに○印をつけてください。また、最も主要な活動を1つ選択し、その番号を**回答欄**に記入してください。

回答欄 最も主要な活動**【数字を1つ記入】**

----->

【あてはまるものすべてに○】

1. まちづくりの推進	2. 健康づくり	3. 医療
4. 児童・母子福祉	5. 障害者福祉	6. 高齢者福祉
7. 子ども・青少年の健全育成	8. 社会教育の推進	9. 文化芸術の振興
10. スポーツの振興	11. 経済活動	12. 職業能力・雇用機会
13. 国際協力	14. 国際交流	15. 男女共同参画
16. 情報化社会の発展	17. 平和の推進	18. 人権の擁護
19. 消費者保護	20. 科学技術の振興	21. 自然保護
22. 環境保全	23. リサイクル	24. 災害救援
25. 犯罪防止	26. 交通安全	27. 活動の支援
28. その他 ()		

あなたの団体の活動資金や経済状況についてお尋ねします。

問3 あなたの団体の平成25年（または平成25年度）の活動資金はどのくらいですか。

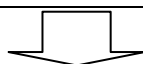
【あてはまるもの1つに○】

- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 10万円未満 | 2. 30万円未満 | 3. 50万円未満 | 4. 100万円未満 |
| 5. 500万円未満 | 6. 500万円以上 | 7. なし | |

問4 あなたの団体の平成25年（または平成25年度）の収入の割合はどのようになっていますか。最も多いものから順に、あてはまるものを選び、その番号を回答欄に記入してください。

- | | | |
|-----------------|-------------------|---------------------------------|
| 1. 会費等 | 2. 個人からの寄付金 | 3. 企業からの寄付金 |
| 4. 収益事業からの繰越金収入 | 5. 借入金 | 6. 国からの委託金 |
| 7. 県からの委託金 | 8. 下関市からの委託金 | 9. 国からの補助金・助成金 |
| 10. 県からの補助金・助成金 | 11. 下関市からの補助金・助成金 | 12. 民間団体からの補助金・助成金 |
| 13. 協賛金 | 14. 広告料収入 | 15. その他（ ） |

回答欄 【それぞれ数字を1つ記入】



最も多いもの	2番目に多いもの	3番目に多いもの

問5 あなたの団体が活動していく中で経済的な負担になっていることは何ですか。

【あてはまるもの3つまでに○】

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 1. 調査・研究費 | 2. 会場・施設などの使用料 |
| 3. 機材・資料・参考図書などの調達費 | 4. 団体との交流費（交通費含む） |
| 5. イベント等の広報・宣伝にかかる費用 | 6. コピー代・通信費等の雑費 |
| 7. 会報などの作成費 | 8. 講師などへの謝礼 |
| 9. 事務所維持費（水道光熱費・家賃等） | 10. 人件費 |
| 11. その他（ ） | 12. 特に経済的負担はない |

あなたの団体の活動についてお尋ねします。

問6 あなたの団体が活動していく上で、どのような課題がありますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. とりまとめ役の確保 | 2. 次期リーダーの育成 |
| 3. 会員確保 | 4. 事業や行事の企画方法 |
| 5. 団体の運営に関する能力の向上 | 6. 気軽に相談できる人や機関の確保 |
| 7. 活動資金の調達・確保 | 8. 備品・機材の確保 |
| 9. サービス提供先の確保 | 10. 団体の情報発信 |
| 11. 事業開催やイベント等の参加呼びかけ・PR | 12. 運営や活動に関する情報取得 |
| 13. 他団体との交流・連携 | 14. 自治会など地域の連携 |
| 15. 企業との連携 | 16. 活動場所の確保 |
| 17. その他（ ） | （具体的な地区： ） |
| 18. 特にない | |

問7 あなたの団体は、今後の活動についてどのように考えていますか。【あてはまるものすべてに○】

1. もっと活動を活性化させたい	2. 収益事業の充実・拡大を図りたい
3. さまざまな分野に活動を広げたい	4. 活動メンバーを増やしたい
5. 他の団体との協働・連携を進めたい	6. 活動内容を見直したい
7. 現在の活動を維持したい	8. その他（ ）
9. 特にない	

問8 あなたの団体では、どのような人材を必要としていますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 活動に参加するボランティア	2. 継続的に活動を担ってくれる会員
3. 法律、会計等の実務に詳しい人材	4. 事業の企画に関する知識と経験を持った人材
5. スタッフや関係者を取りまとめられるマネージャー人材	6. 団体や事業の運営に関しての助言・相談の出来る人材
7. 団体間や行政との間をつなぐコーディネーター	8. イベント等で協力してくれる団体や人
9. その他（ ）	

活動に必要な情報の入手と発信・提供についてお尋ねします。

問9 あなたの団体は、活動に必要な情報をどのような形で入手し、発信・提供していますか。

【それぞれあてはまるもの3つまでに○】

番号に○	情報入手の方法 【 <u>あてはまるもの3つまでに○</u> 】		あなたの団体に関する 情報提供の方法 【 <u>あてはまるもの3つまでに○</u> 】	
		具体的に		具体的に
記入例)「市報しものせき」などの行政の広報誌	①	市報	1	
「市報しものせき」などの行政の広報誌	1		1	
各種市民活動団体等の機関紙や会報	2		2	
しものせき市民活動センター	3		3	
新聞・テレビ	4		4	
民間の地元情報誌・タウン誌等	5		5	
ケーブルテレビ・コミュニティFM	6		6	
インターネット（携帯電話含む）	7		7	
口コミ	8		8	
掲示板・張り紙・ポスター等	9		9	
その他（ ）	10		10	

問10 あなたの団体に必要な情報を、十分に入手することができますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 十分に入手できている	2. おおむねできている
3. あまりできていない	4. できていない

問 11 あなたの団体の活動のために、さらにどのような情報が必要ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 相談・支援機関について	2. 他団体の活動について	3. 講座・研修開催について
4. イベント開催について	5. 法律・制度について	6. 助成金等金銭的支援について
7. 他団体との協働について	8. 活動場所情報について	9. 備品・機材の貸与について
10. その他（		）

問 12 あなたの団体は、活動の内容等の情報を十分に発信・提供できていますか。【あてはまるもの1つに○】

1. できている	2. おおむねできている
3. あまりできていない	4. できていない

問 13 活動に必要な情報の入手と発信・提供についてご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

他の団体や地域との連携についてお尋ねします。

問 14 あなたの団体は、他の市民活動団体と何らかのつながりを持っていますか。【あてはまるもの1つに○】

1. 持っている ⇒問 14-1、問 14-2 へ進む	2. 持っていない ⇒問 15 へ進む
-----------------------------	---------------------

《問 14 で「1.」に○印をつけた方にお尋ねします。》

問 14-1 あなたの団体は、どのような市民活動団体とつながりを持っていますか。

↓つながりのある団体の種類 【あてはまるものすべてに○】	団体の数 【数字を記入】
1. 下関市内の同様の分野の活動を行っている団体	
2. 下関市内の違う分野の活動を行っている団体	
3. 下関市外の同様の分野の活動を行っている団体	
4. 下関市外の違う分野の活動を行っている団体	
5. その他（	）

問 14-2 あなたの団体が、他の市民活動団体とつながりを持つきっかけとなったことは何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 他の市民活動団体を行政から紹介をされたこと
2. 他の市民活動団体があなたの団体が開催するイベントに参加したこと
3. 他の市民活動団体の開催するイベントに参加したこと
4. 他の市民活動団体の会員と個人的なつながりがあったこと
5. 他の市民活動団体があなたの団体にとって必要なノウハウ、専門性を有していたこと
6. 他の市民活動団体が地域に密着した団体であったこと
7. その他（
）

《すべての方にお尋ねします。》

問 15 あなたの団体は、地元地域（自治会等）と何らかのつながりを持っていますか。

【あてはまるもの1つに○】

1. 持っている ⇒問 15-1 へ進む

2. 持っていない ⇒問 16 へ進む

《問 15 で「1.」に○印をつけた方にお尋ねします。》

→問 15-1 あなたの団体は、地元地域（自治会等）とどのようなつながりを持っていますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 会員のほとんどが一定範囲の地域住民である

2. 活動の対象が地元地域・住民である

3. 地元地域の行事によく参加している

4. 地元地域及び近隣の地域と連携をとることがある

5. イベントを行う時など地元地域に手伝ってもらっている

6. その他（ ）

《すべての方にお尋ねします。》

問 16 あなたの団体は、行政と協働*したことはありますか。

【あてはまるもの1つに○】

※「協働」とは・・・

市民・市民活動団体等と行政がそれぞれの主体性をもって、互いの特性を活かしながら、地域の課題や社会的課題の解決など、共通の目的（まちづくり）を実現するために協力して行動することです。

1. ある ⇒問 16-1 へ進む

2. ない ⇒問 17 へ進む

《問 16 で「1.」に○印をつけた方にお尋ねします。》

→問 16-1 あなたの団体は、行政とどのような形で協働しましたか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 行政からの後援名義を得て、イベントや活動を行ったことがある

2. 行政からの活動費助成を受けて、イベントや活動を行ったことがある

3. 行政と共催でイベントを行ったことがある

4. 行政と委託契約や協定を結び、継続的な関係のもとに協力して取組みを行ったことがある

5. 行政と協定や契約は結んでいないが、継続的な関係のもとに協力して取組みを行ったことがある

6. 専門的な知識や技能をもとに、下関市の施策に対して提案を行ったことがある

7. 行政と情報交換や意見交換をしたことがある

8. その他（ ）

《すべての方にお尋ねします。》

問 17 あなたの団体は、今後、どのような団体と協働・連携したいと思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------------|---|
| 1. 下関市内で同じ分野の市民活動団体 | 2. 下関市内で違う分野の市民活動団体 |
| 3. 下関市外で同じ分野の市民活動団体 | 4. 下関市外で違う分野の市民活動団体 |
| 5. 自治会・町内会、PTA などの地縁組織 | 6. 下関市内の各分野の支援機関
(社会福祉協議会、しものせき市民活動センターなど) |
| 7. 下関市役所 | 8. 下関市役所以外の行政
(近隣の市町、山口県、国など) |
| 9. 企業・事業所、店舗・商店会、商工会議所など | 10. 保育園・幼稚園・認定子ども園、小・中学校、高校、大学 |
| 11. その他 () | ⇒ 問 17-1 へ進む |
| 12. 協働・連携は必要ない ⇒ 問 18 へ進む | |

《問 17 で「1.」～「11.」に○印をつけた方にお尋ねします。》

▶問 17-1 問 17 で選択した団体と協働・連携したい理由は何ですか。 【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. より地域に貢献することができるため | 2. ノウハウ・情報を共有できるため |
| 3. 活動に参加する人的支援が得られるため | 4. 社会的信用が向上するため |
| 5. 財政的に安定するため | 6. 活動の範囲が広がるため |
| 7. 公共施設が利用しやすくなるため | 8. より多くの人に認知してもらえるため |
| 9. 金銭、備品提供などの資金的な援助が得られるため | 10. その他 () |

市民活動団体に対する施策についてお尋ねします。

問 18 下関市が今後実施すべき市民活動団体に対する施策について、次のうちから優先順位が高いと思われるものを3つ選んでください。 【あてはまるもの3つまでに○】

- | |
|--|
| 1. 活動に対する財政的支援や、施設の使用等の支援に関する明確な基準をつくる |
| 2. 市民活動に関する情報提供（助成金、人材派遣、施設等）を充実させる |
| 3. 公共施設の利用料の割引等を実施する |
| 4. 行政が策定する各種計画の策定プロセスへの市民活動団体の参加を求める |
| 5. 事業委託や協働事業を増やす |
| 6. 市民活動を支援するための基金を創設し、活動資金の助成・融資を行う |
| 7. 市民活動保険の利用を促進する |
| 8. 講師・専門家などの人材の派遣、研修の機会を充実させる |
| 9. 総合的な市民活動相談窓口を増やす |
| 10. サービスを提供する側と必要とする側の調整を図るためのコーディネーターを設ける |
| 11. 組織体制づくりや法人格取得について助言を行う |
| 12. 市民と行政、市民と市民の役割分担や連携・協力を推進するための調整機関をつくる |
| 13. 会報やPR紙等の作成・発行を支援する |
| 14. 団体同士の情報や意見を交換する機会の提供によるネットワークの形成 |
| 15. 表彰制度を設ける |
| 16. その他 () |

しものせき市民活動センターについてお尋ねします。

問 19 あなたの団体は、しものせき市民活動センターを利用していますか。

【あてはまるもの1つに○】

- | | | |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 定期的
に利用している
(月1回以上) | 2. ときどき
利用している
(年1回程度) | 3. 利用して
いない
⇒問 19-2 へ進む |
|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|

《問 19 で「1.」または「2.」に○印をつけた方にお尋ねします。》

▶問 19-1 あなたの団体は、しものせき市民活動センターをどのように利用していますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|--|---------------|------------|
| 1. 会議、打合せ | 2. イベント開催 | 3. 会の定例会 |
| 4. 会議室以外の設備
(印刷機、ポスタープリンター、パソコンコーナー等) | | |
| 5. 相談 | 6. 他団体や市民との交流 | 7. その他 () |

《問 19 で「3.」に○印をつけた方にお尋ねします。》

問 19-2 あなたの団体が、しものせき市民活動センターを利用していない理由は何ですか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 活動拠点が他にある | 2. センターの支援を必要としてない |
| 3. 交通の便が悪い | 4. 手続きがよくわからない |
| 5. センターの事業内容をよく知らない | 6. 使いたい条件と合わない |
| 7. その他 () | |

《ここからはすべての方にお尋ねします。》

問 20 あなたの団体の活動を進めるにあたって、しものせき市民活動センターでの学習の機会（スキルアップ講座等）や交流の場（他団体と交流・市民との交流）は十分に設けられていると思いますか。

【あてはまるもの1つに○】

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 学習の機会も交流の場も充実している | 2. 学習の機会は充実している |
| 3. 交流の場は充実している | 4. どちらも充実していない |

問 21 あなたの団体の活動を進めるにあたって、今後どのような講座（研修）を求めますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 協働を理解するための講座（研修）
2. 組織運営（事務局機能、理事会の開き方等）のための講座（研修）
3. 会計（税務、資金運用等）のための講座（研修）
4. 助成金獲得、活用講座（研修）
5. 人材育成（後継者育成）のための講座（研修）
6. ホームページ・ブログ等作成講座（研修）
7. チラシ作成講座（研修）
8. 組織間ネットワーク構築・連携促進のための講座（研修）
9. ボランティアコーディネーター養成のための講座（研修）
10. プレゼンテーション（効果的な伝え方等）のための講座（研修）
11. その他（)

問 22 あなたの団体の活動を進めるにあたって、今後、しものせき市民活動センターにどのようなことを期待しますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 「情報」に関する支援の充実（広報や、人材、専門家、支援に関する情報収集など）
2. 「相談」に関する支援の充実（関連団体、行政に関する相談や、団体運営に関する相談など）
3. 「活動場所、備品の提供」に関する支援の充実（打合せ、作業スペースの提供や機器、軽作業用具の貸出など）
4. 「啓発」に関する支援の充実（講座、セミナーの開催など）
5. 「コーディネート」に関する支援の充実（活動を始めたい人と人材を求めている団体とのマッチングなど）
6. 交流の場の充実（活動団体交流イベントなど）
7. しものせき市民活動センター職員の専門性向上、スキルアップ
8. その他（)

最後に市民活動団体と行政との望ましい関係についてお尋ねします。

問 23 次のような考えに対して、あなたの団体の考え方はどれに一番近いですか。それぞれ「そう思う」は1、「そう思わない」は2、「わからない」は3に○印をつけてください。

【それぞれあてはまるもの1つに○】

	そう思う	そう思わない	わからない
ア 行政は公益性の高い市民活動を支援すべきであり、私益優先の団体への支援は行う必要はない。	1	2	3
イ 行政の支援は一部の団体へ手厚く行うのではなく、あらゆる団体に広く浅く行うべきである。	1	2	3
ウ 市民活動が活発になるためには、人、物、資金などによる行政の市民活動団体への強力なバックアップが必要である。	1	2	3
エ 市民活動が育つには団体の自主性の確保が重要であり、行政の支援は節度を持って行うとともに団体の運営に介入することは慎まなければならない。	1	2	3
オ 公共サービスの提供は行政が責任を持つべきであり、市民活動団体による公共サービス提供活動は総合的視点から行政がコントロールする必要がある。	1	2	3
カ 行政と市民活動が競合する場合には、役割分担や棲み分けを行政と市民活動団体が対等な立場で調整すべきである。	1	2	3
キ 行政は市民活動団体と協働する場合や、市民活動団体に支援等する場合、なぜその市民活動団体なのか理由を明確に説明する必要がある。	1	2	3
ク 市民活動団体が行政から支援を受けている場合、市民活動団体は市民に対して活動内容を公表する責務を負う必要がある。	1	2	3
ケ 市民活動団体への行政の支援が社会状況などの変化に応じて適切に行われているか審議会等において定期的に評価し、支援の透明性を確保する必要がある。	1	2	3
コ 市民活動団体は、本来、自主的・自律的な活動であるべきなので、行政が支援すべきではない。	1	2	3

⇒ 裏に続きます。

問 24 下関市における市民協働や市民活動の推進について、ご意見などをご自由にご記入ください。

アンケートはこれで終わりです。
ご協力ありがとうございました。